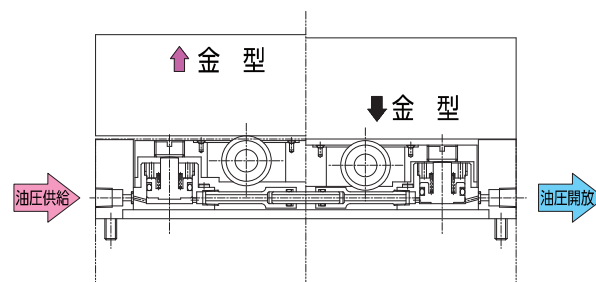
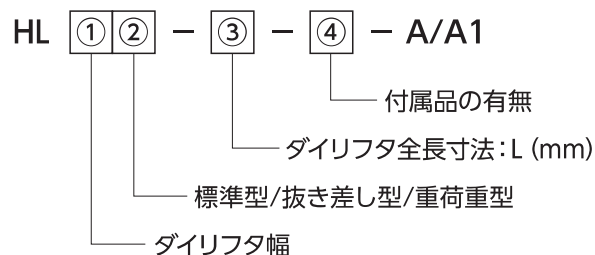


油圧式ダイリフタ

model **HL**



標準型式表示



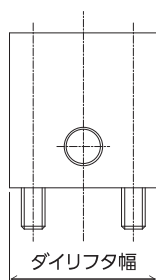
油圧シリンダでバーを上昇させ、ローラがボルスタ上面より2mm (HL70は3mm) ほど上昇します。下降はスプリングリターン方式になります。

①ダイリフタ幅

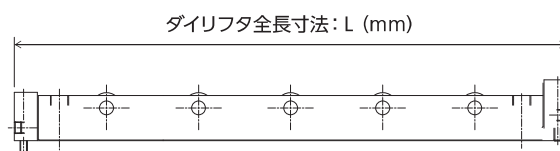
20 : 28mm

50 : 50mm

70 : 70mm



③ダイリフタ全長寸法: L (mm)



※ダイリフタ全長は、ダイリフタ幅により異なります。
詳細はP3～P7参照

②標準型/抜き差し型/重荷重型

無記号 : 標準型

N : 抜き差し型 (HL28のみ)

H : 重荷重型 (HL28のみ)

④付属品の有無

※ボルスタ寸法より短いダイリフタを使用する際に
検討下さい。詳細はP3～P7参照

無記号 : 無し

BU11 : HL28□時に選択

BU12 : HL28□時に選択

φ(mm) : HL50/HL70は寸法指示

仕様

型式		HL28	HL28N	HL28H	HL50	HL70
上昇ストローク量	mm	3				4
1ローラ当たりの許容負荷質量	kg	110			375※1	1000
1シリンダ当たりの出力(油圧24.5MPa時)	kN	6.2			17.3	30.7
1シリンダ当たりの容量	cm ³	7.6			21.2	50.2
標準長さ	mm	200～2400	600～1000	300～1200	300～3400	500～5000
ダイリフタ幅	mm	28 ^{-0.15 -0.30}			50 ^{-0.40 -0.55}	70 ^{-0.15 -0.30}
適用溝幅	mm	28 ^{+0.25 +0.05}			50 ^{+0.25 -0.20}	70 ^{+0.25 +0.05}
適用溝深さ	mm	45 ^{+0.20 0}	50 ^{+0.20 0}	45 ^{+0.20 0}	53 ^{+0.20 0}	68 ^{+0.2 0}
ローラ径	mm	φ19			φ33	φ48
ローラ幅	mm	12			20	40
油圧ポート		Rc1/8			Rc1/4	
最高使用圧力	MPa	24.5				
使用温度範囲	℃	-5～60				

※1) L=600のみ異なる。詳細はP6参照のこと。

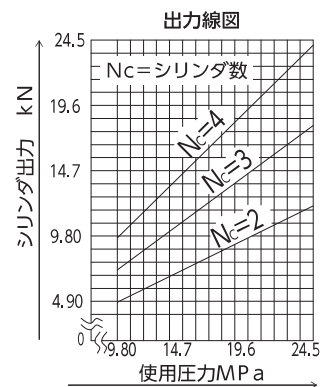
HL28 標準型

●型式表示方法

HL28 - 600 - BU11 - A

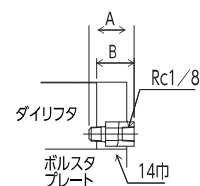
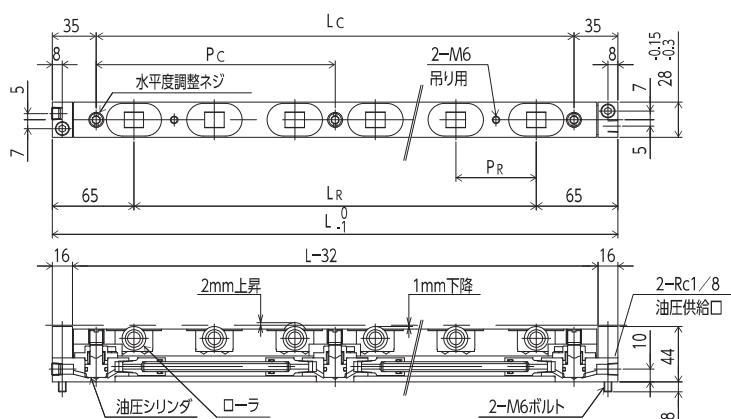
ポート延長の可否
不要時:無記号
使用時:BU11/BU12から選択

ダイリフタ全長寸法: L(mm)
200~2400から選定



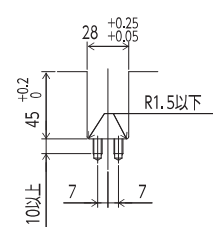
●形状寸法

$L=200\sim1200$



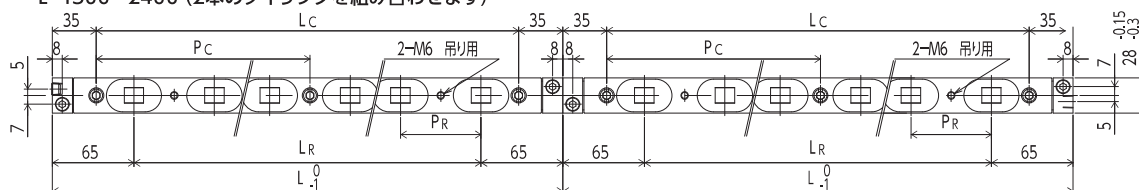
ブッシング寸法

形式	A	B
BU11	30	約25
BU12	55	約50



ダイリフタ溝寸法

L=1300~2400 (2本のダイリフタを組み合わせます)



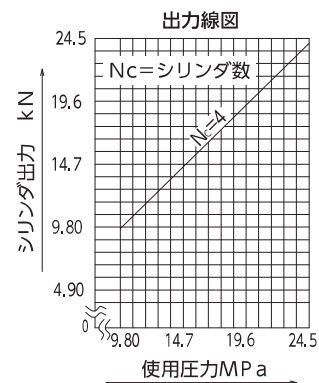
ダイリフタ	質量	シリンダ	ローラ	シリンダ	ダイリフタ許容負荷質量(1本当り) WA (kg)											寸法														
全長		数		個のローラ	負荷質量を受ける最少ローラ個数(NRP)											PC	LC	PR	LR											
L(mm)	(kg)	Nc	個数	個数	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)											
200	200	2	2	2	220	330										—	130	70	70											
250	250		3	3												NRPは以下の式に算出して下さい											—	180	60	120
300	300		4	4												NRP= $\frac{LD}{PR} - 1$											—	230	85	170
350	350																										—	280	73.3	220
400	400																										—	330	90	270
450	450	3	6	3												550	660										190	380	64	320
500	500																										215	430	74	370
550	550																										240	480	84	420
600	600																										265	530	67.1	470
650	650																										290	580	74.3	520
700	700	4	8	4	770	880																					315	630	81.4	570
750	750																										340	680	88.6	620
800	800																										239×2 252×1	730	83.8	670
850	850																										255×2 270×1	780	90	720
900	900																										271×2 288×1	830	96.3	770
950	950	4	9	3												990											291×2 298×1	880	74.5	820
1000	1000																										307×2 316×1	930	79.1	870
1100	1100																										339×2 352×1	1030	88.2	970
1200	1200																										370×2 390×1	1130	97.3	1070

HL28N 抜き差し型

●型式表示方法

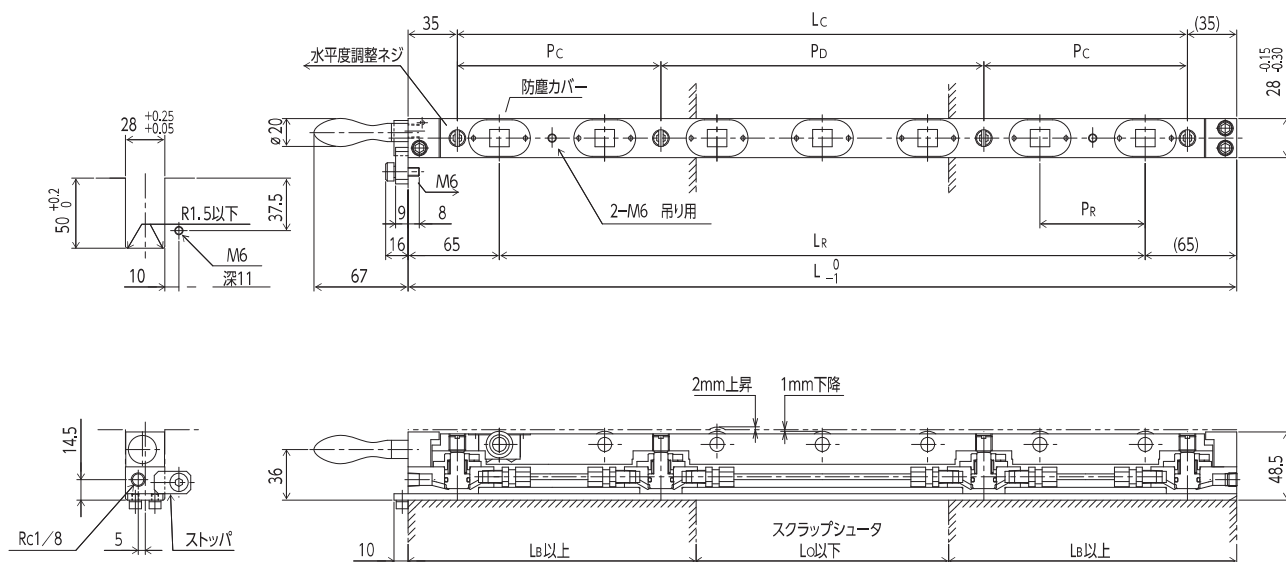
HL28N - 600 - A

ダイリフタ全長寸法: L(mm)
600~1000から選定



●形状寸法

L=600~1000



ダイリフタ 全長 L(mm)	質量 (kg)	シリンダ 数 Nc	ローラ 個数	ダイリフタ許容負荷質量(1本当り) WA (kg)												寸法								FC kN/1BAR			
				負荷質量を受ける最少ローラ個数(NRP)												PC	PD	LC	PR	LR	LO	LB	PH MPa				
				2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	13.7	18.1	20.6	24.5			
600	5.5	4	7	220	330	440	550	660	770	NRPは以下の式に算出して下さい				145	240	530	78.3	470	220	190	13.5	17.8	20.2	24.1			
650	6.0		8	880	NRP= $\frac{LD}{PR}-1$ LD(mm):金型の長さ (搬出入方向)	990	1100	160	260	580	86.7	520	240	205													
700	6.4							150	330	630	81	570	310	195													
750	6.8		10	230	320	780	80	720	300	275																	
800	7.2										215	300	730	74.5	670	280	260										
850	7.6										230	320	780	80	720	300	275										
900	8.0										245	340	830	85.6	770	320	290										
950	8.5										255	370	880	91.2	820	350	300										
1000	8.9		12	1210	1320	305	320	930	79.1	870	300	350															

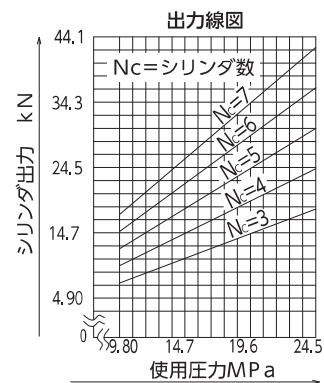
HL28H 重荷重型

●型式表示方法

HL28H - **600** - **BU11** - A

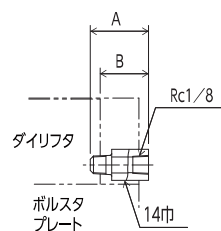
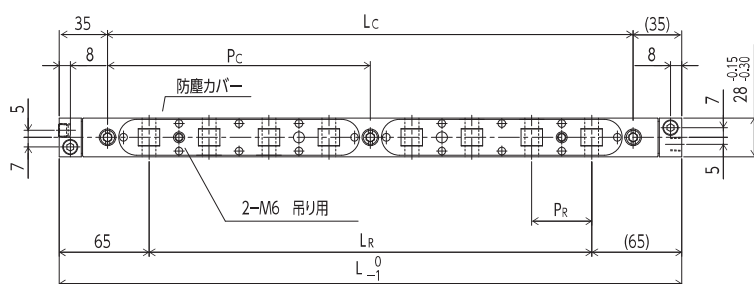
ポート延長の要否
不要時：無記号
使用時：BU11/BU12から選択

ダイリフタ全長寸法：L(mm)
350～1200から選定



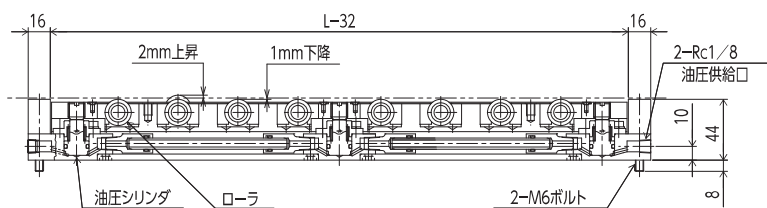
●形状寸法

L=350～1200

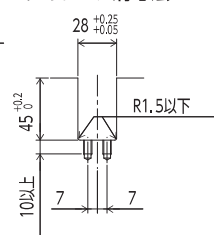


ブッシング寸法

形式	A	B
BU11	30	約25
BU12	55	約50



ダイリフタ溝寸法



ダイリフタ 全長 L(mm)	質量 (kg)	シリンダ 数 Nc	ローラ 個数	シリンダ 間のロー ラ個数	寸法 PC (mm)	LC (mm)	PR (mm)	LR (mm)
350	4.5	3	6	3	140	280	40	220
400	5.0		8	4	165	330	35	270
450	5.8		8	4	190	380	43.3	320
500	6.3	4	9	3	143.33	430	41.66	370
550	7.0		9	3	160	480	50	420
600	7.5		12	4	176.66	530	38.88	470
650	8.2	5	16	4	193.33	580	44.44	520
700	8.5		16	4	157.5	630	32.5	570

ダイリフタ 全長 L(mm)	質量 (kg)	シリンダ 数 Nc	ローラ 個数	シリンダ 間のロー ラ個数	寸法 PC (mm)	LC (mm)	PR (mm)	LR (mm)
750	9.2	5	16	4	170	680	36.66	620
800	9.9		16		183	730	40.83	670
850	10.6		16		195	780	45	720
900	10.9	6	20	4	166	830	35.33	770
950	11.6		20		176	880	38.66	820
1000	12.4		20		186	930	42	870
1100	13.4	7	24	4	171.66	1030	37.22	970
1200	14.8		24		188.33	1130	42.77	1070

ダイリフタ 許容負荷質量 (1本当り) WA (kg)

ダイリフタ許容負荷質量 (1本当り) WA (kg)

L(mm)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
350	220	330	440	550	660																				
400							770	880																	
450																									
500											990														
550																									
600									1100	1210	1320														
650																									
700																									
750																									
800																									
850																									
900																	1870	1980	2090	2200					
950																									
1000																									
1100																									
1200																					2310	2420	2530	2640	

NRPは以下の式に算出して下さい

$$NRP = \frac{LD}{PR} - 1$$

LD(mm)：金型の長さ（搬出入方向）

NRPIは以下の式に算出して下さい

$$NRPI = \frac{LD}{PR} - 1$$

LD(mm)：金型の長さ（搬入方向）

HL50 標準型

●型式表示方法

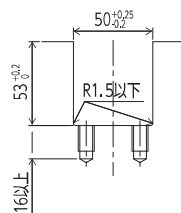
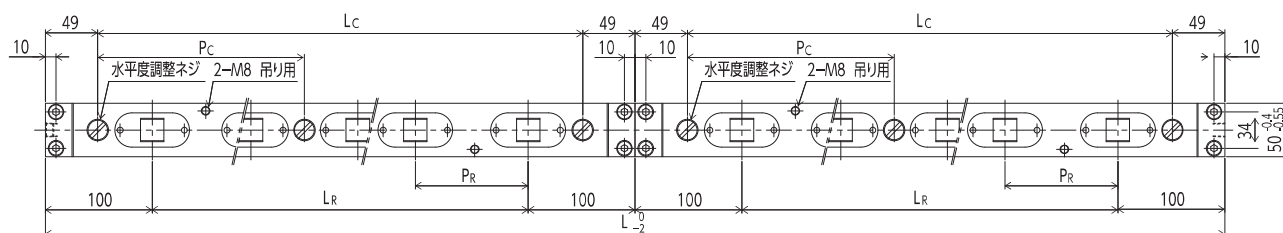
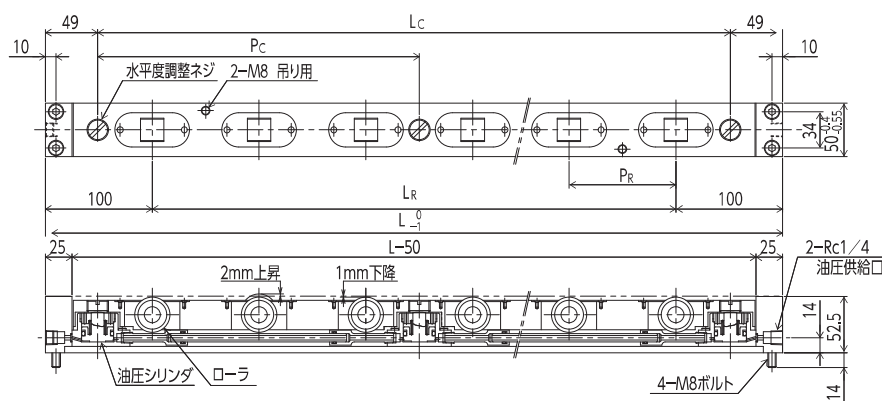
HL50 – 600 – 100 – A1

ポート延長の要否
不要時：指示無し
使用時：ℓ寸法記入

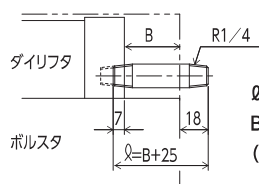
ダイリフタ全長寸法:L(mm)
300~3400から選定

●形状寸法

$L=300\sim3400$

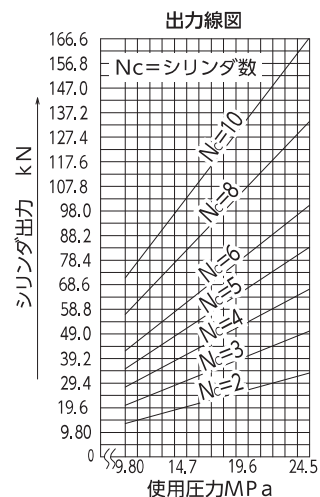


ダイリフタ溝寸法

ポート延長長さ: l (mm)
$$l(\text{mm})=B+25$$

B<25の場合は市販の高圧ニップル

($l=36$ 以上)をご使用下さい。



ダイリフタ	質量	シリンダ	ローラ	シリンダ	ダイリフタ許容負荷質量(1本当り) WA (kg)																寸法																																								
全長		数		間のローラ	負荷質量を受ける最少ローラ個数(NRP)																PC	LC	PR	LR																																					
L(mm)	(kg)	Nc	個数	個数	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)																																						
300	4.6	2	2	2	750																	202	202	100	100																																				
400	6.1		3	3																		1150																302	302	100	200																				
500	7.6		4	4																																		1500																402	402	100	300				
600	9.1		5	5																																																		500 580 850 1550							
700	10.5	3	6	3	750	1150	1500	1900	2250	NRPは以下の式に算出して下さい $NRP = \frac{LD}{PR} - 1$ LD(mm) : 金型の長さ (搬出入方向)																																																			
800	12.2		8	4																						2650 3000																																			
900	13.5																																									3400																			
1000	15.1																																																									3750 4150 4500			
1100	16.7	4	12	3	4900 5250 5650 6000																1002	1002	112.5	900																																					
1200	18.1			4																	401 1202 100 1100																367	1102	125	1000																					
1300	19.8																																				434 1302 109 1200																401	1202	100	1100					
1400	21.3																																																				467 1402 118 1300								
1500	22.8	5	16	4	375.5 1502 127 1400																467	1402	118	1300																																					
1600	24.3																				400.5 1602 100 1500																375.5	1502	127	1400																					
1700	25.9																																																				400.5	1602	100	1500					

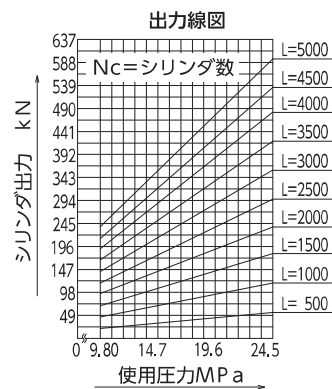
■ HL70 標準型

●型式表示方法

HL70 – 1000 – 100 – A

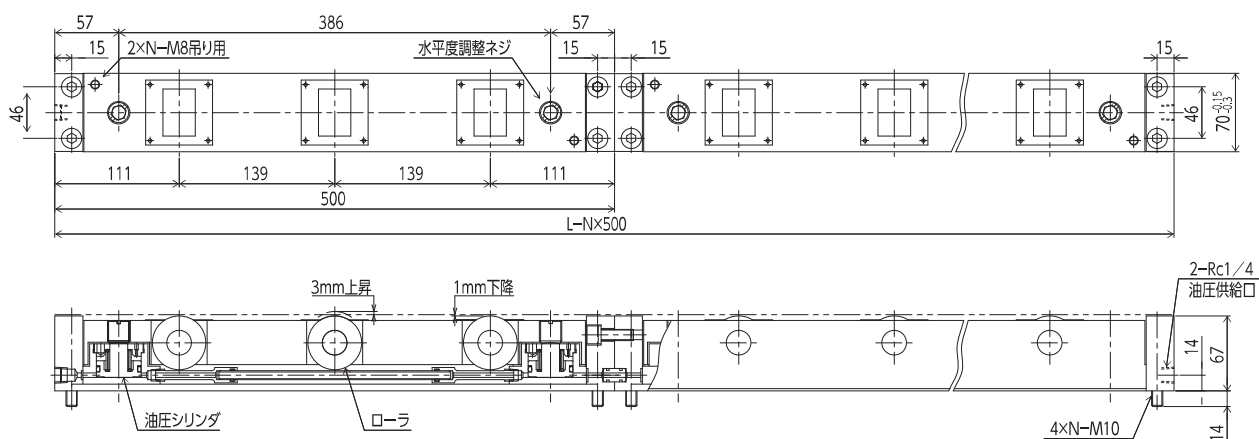
ポート延長の可否
不要時：指示無し
使用時：φ寸法記入

ダイリフタ全長寸法:L(mm)
500～5000から選定

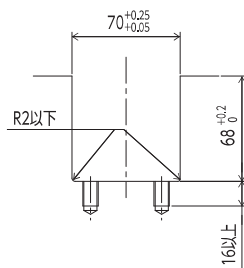


●形状寸法 Nは任意の整数 (1~10)

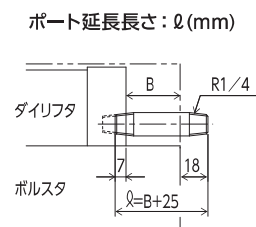
$L=500\sim 5000$



ダイリフタ 全長 L(mm)	質量 (kg)	シリンダ 数 NC	ローラ 個数	シリンダ 間のロー ラ個数
500	14	2	3	3
1000	28	4	6	
1500	42	6	9	
2000	56	8	12	
2500	70	10	15	
3000	84	12	18	
3500	98	14	21	
4000	112	16	24	
4500	126	18	27	
5000	140	20	30	



ダイリフタ溝寸法

ポート延長長さ: l (mm)
$$l(\text{mm})=B+25$$

B<25の場合は市販の高圧ニップル
($\varnothing=36$ 以上)をご使用下さい。

ダイリフト

ダイリフト許容負荷質量 (1本当り) WA (kg)

全長

負荷質量を受ける最少ローラー個数(NRP) 注①

L(mm)

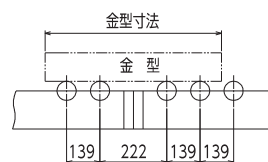
3456789101112131415161718192021222324252627282930

500

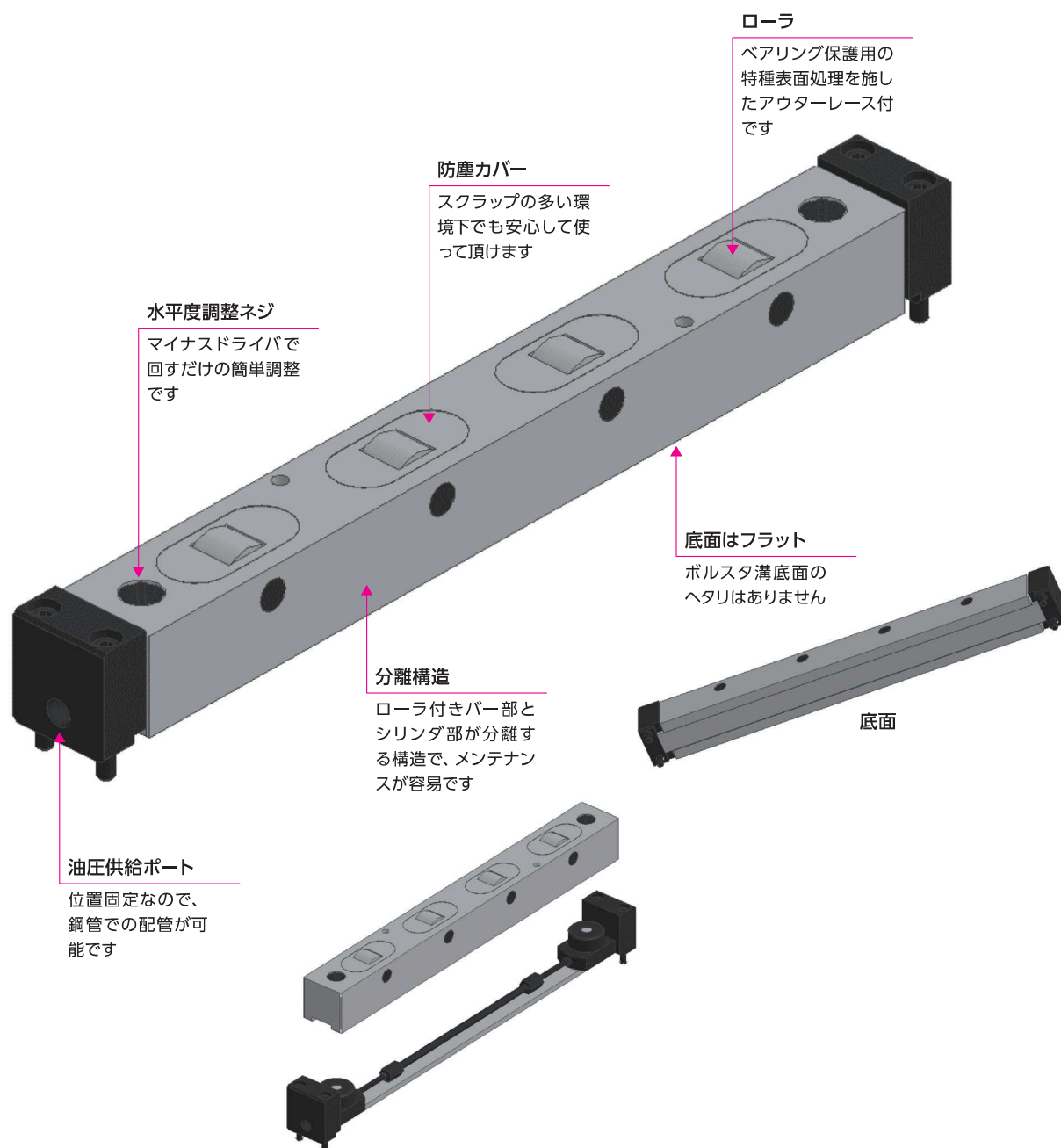
3000

</

注①L=1000以上のダイリフタはL=500のダイリフタを組み合わせた構造になっており、右図のようにローラピッチが等間隔でない部分が生じます。
荷重を受ける最少ローラ個数は最悪の条件を想定の上算出して下さい。



- 油圧シリンダで金型をリフトアップし、ローラ上を金型質量の約1/100※
程度の力で押し引き出来ます。※) 使用条件により異なる場合があります。



- 標準外の特対応も可能です。
仕様確認の際は、各営業所へお問合せ下さい。



エスアールエンジニアリング株式会社

URL <https://www.sr-engineering.co.jp>

E-mail srke@sr-engineering.co.jp

□本社国内営業課 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7-2-17
TEL.(078)306-2112 Fax.(078)306-2116

□東日本営業所 〒183-0016 東京都府中市八幡町2-21-12 三新ビル2F
TEL.(042)369-6401 Fax.(042)369-6404

□中日本営業所 〒471-0077 愛知県豊田市竹生町4-45
TEL.(0565)32-3081(代) Fax.(0565)32-3083

□上海艾斯樂自動化技術有限公司 上海浦東張江高科技園區東区
(中国現地法人) 仁慶路233号 201201
TEL +86 21 58976200